

差出人: 大分県建築士会大分支部 <info2@oita-shikai.or.jp>
送信日時: 2023年7月31日月曜日 10:49
宛先: info2@oita-shikai.or.jp
件名: ★事務局ニュース★No.111

2014(平成26)年5月23日創刊



No.111

2023(令和5)年7月31日発行

目次

必見!! 令和5年度会費の納入について

報告

- ① よろず建築相談員事前養成セミナーの開催
- ② 建築物グリーン化促進事業「第1回ネットワーク会議」の開催
- ③ まちづくり・建築よろず相談会の開催
- ④ しきどベースベンチ塗替WSの開催

⑤ 柞原八幡宮参道の夏季清掃活動の開催

案内

① 今後のイベント等(来月)

- ★①. 罹災証明に必要な住家の被害認定調査研修会の開催
@竹田市総合社会福祉センター
- ★②. 建築キッズボランティアガイドツアーの開催 @アートプラザ
- ★③. おりがみ建築ワークショップ
「アートプラザをつくってみよう」の開催 @アートプラザ
- ★④. 二級建築士製図対策勉強会の開催 @アートプラザ

② 定期スケジュール(来月)

- ☆①. 監理技術者講習の開催
- ☆②. 建築士定期講習の開催
- ☆③. 既存住宅状況調査技術者講習(新規・更新講習)の開催
- ☆④. まちづくり・建築よろず相談会の開催

③ 連合会からのご案内

- ▲1. 新型コロナウイルス感染症関連情報
- ▲2. 建築士賠償責任補償制度(けんばい)
- ▲3. 民間(七会)連合協定工事請負契約約款の改正
- ▲4. 民間(七会)連合協定 小規模建築物工事約款、
マンション修繕工事約款、
リフォーム工事約款の改正について(お知らせ)
- ▲5. 免状型の一級建築士登録証明書の発行

④ 図書・書式のご案内

▲ 1. 各種契約書類及び契約約款(改正版)の発刊

連載 まっちゃんの伝建地区を巡る旅

⑧ 島根県(その1)「太田市大森銀山」

連載 ザキヤマさんの秘境奇行

⑧ 宮崎と大分の県境に巨匠たちの作品を見た

交流ひろば

●話題の建築 「TAKENISHI TERRACE」

田中悠希さん、榎本亮祐さん(YRAD)の

グッドデザイン賞2022受賞作品

●私のほっと、Hotタイム 「日本ミツバチの飼育(後編)」

久野緑朗さん(久野一級建築士事務所)

掲 示 板

大分支部青年部「班員の募集」について

大分支部 賛助会員一覧

→事務局よりお知らせ

※掲載された写真等をご希望の方は、事務局へご連絡ください。



必見!! 令和5年度会費の納入について

令和5年6月23日(金)付け「令和5年度会費の納入」のお願い文書を送付したところです。**8月31日(木)**が納入期限となっていますので、よろしくお願いいたします。

なお、先日の令和5年度支部総会において「当該年度の4月1日において75歳以上であり、かつ
会員歴が10年以上である会員（以下減免会員と表記）」の**減免措置が承認**されました。

該当する方の納入金額(年会費)は7,000円(本部会費4,000円、支部会費3,000円)です。
お間違えのないようご注意ください。

※詳しくはこちらの[一般会員会費](#)、[減免会員会費](#)をご覧ください。

報告 ① よろず建築相談員事前養成セミナーの開催

毎月開催しています「まちづくり・建築よろず相談会」の相談員を対象にした「相談員事前養成セミナー」が令和5年7月3日(月)17時30分よりコンパルホールで開催されました。

大雨にも関わらず、対面参加13名、リモート参加34名の総計47名の方に参加いただきました。
大分支部からも7名の方が参加されています。

1限目は、大分県土木建築部建築住宅課の導審査班の角上靖和氏により「木造住宅の耐震化
について(補助制度等)」を、

2限目は、新たに省エネ相談に対応する講義で、建築物グリーン化促進事業推進小委員会の委員
長、末成祐二氏(本会会員)により「省エネ相談について」を、

3限目は、専務理事兼事務局長の松崎和夫氏により「住宅紛争・トラブル対応について～最近の
相談内容から～」の講義がありました。

経験豊富な相談員の皆様が、本セミナーでの知識を更に加えて、7月9日(日)に大分県下で一
斉に開催される”建築士の日記念事業”「よろず建築相談会」での、建築の困りごとを抱えた多くの
相談者の方々へのアドバイス・解決策に繋がればと思います。



報告 ② 建築物グリーン化促進事業

「第1回ネットワーク会議」の開催

昨年度に引き続き大分県の委託事業として「建築物グリーン化促進事業」を、小委員会を組織し検討を進めています。大分支部からも末成祐二委員長をはじめ9名の委員が参加しています。

令和5年7月4日(火)14時よりコンパルホールで「令和5年度第1回ネットワーク会議」が13関係団体・機関より31名が参加し開催されました。

「ネットワーク会議」は、グリーン化促進に向けて関係団体・機関との意見交換を進める場となっています。現状把握、昨年度の取組、今年度の取組、今年度予定会議等の提案・要望(事前アンケート、補足意見等)の意見交換がされ、今年度も協働で建築物グリーン化を進める体制が整いました。

特に今年度は、新たな取組として「大分県版省エネ住宅設計指針の作成」「相談窓口の設置」「県民向けフォーラムの2回開催」等が委託されています。今年度も会員の皆様方のご協力をお願いします。



報告 ③ まちづくり・建築よろず相談会の開催

「建築士の日」記念事業

よろず建築相談会

**大分県民
無料**

7月9日
10:00-16:00

住宅の省エネ・耐震化～空き家まで

建築士会全国行事「建築士の日記念事業」として、大分県下14支部一斉に建築相談会を開催。住宅の省エネ化・耐震化、空き家問題、新築・リフォームのアドバイスなどについて建築士が無料で相談に応じます。

※定員は相談員2名で対応可能な人数 ※申込方法は当日、直接相談窓口にて先着順

中津支部・津久見支部は電話による事前予約制です。

支部名	相談会場	会場住所
中 津 【電話予約】	中津市教育福祉センター TEL 0979-24-3597 (午前のみ)	中津市沖代町1-1-11
宇 佐	宇佐市役所 1階 多目的ホール	宇佐市大字上田1030-1
豊後高田	(株)中村建材店ショールーム 2階会議室	豊後高田市高田2145-1
国 東 坂島村含む	建築士会国東支部事務局(アストくにさき裏)	国東市国東町安国寺718
日 田	日田市民生活協同組合「新治店」	日田市新治町463
玖 珠 九重町含む	くすまちメルサンホール	玖珠郡玖珠町大字岩室24-1
別 府 杵築市、日出町含む	ゆめタウン別府 3階エスカレーターホール	別府市楠町362-7
大 分 由布市含む佐賀県除く	J:COM ホルトホール大分 1階「まちづくり情報プラザ」	大分市金池南1-5-1
佐 賀 関	佐賀関公民館(佐賀関市民センター内)	大分市佐賀関1407-27
豊後大野	豊後大野市役所 1階ATM前スペース	豊後大野市三重町市場1200
竹 田	建築士会竹田支部事務局(竹田建設会館 隣)	竹田市飛田川1618-6
白 杵	サーラ・デ・うすき 交流ホール	臼杵市臼杵210-3
津 久 見 【電話予約】	津久見市民会館 TEL 0972-82-4807	津久見市津久見浦3625-100
佐 伯	トキハイナドストリー佐伯店 1階フードコート	佐伯市池田2064

※相談内容により、後日改めて回答する場合があります。なお、現在、公共機関等で係争手続き中の案件については相談対象外です。

公益社団法人
大分県建築士会
OITA SOCIETY OF ARCHITECTS & BUILDING ENGINEERS

大分市城崎町1丁目3-31 富士火災大分ビル3F
<http://www.oita-shikai.or.jp>

☎ 097-532-6607

7月は2回の開催となりました。

令和5年7月9日(日)に「建築士の日記念事業」で県下14支部一斉に開催されました。

大分支部も10時から16時までJ:COMホルトホール大分のまちづくり情報プラザで開催されました。この日は田邊健司さん、江藤邦雄さんの相談員に加え、省エネ関連の相談員として「建築物グリーン化促進事業推進小委員会」からも末成祐二さんが対応いたしました。

新聞広告でもお知らせした事もあり、4名の相談者がお見えになりました。



また、大分市まちなみ企画課・住宅課との協働により大分支部公益事業として、毎月定例で開催しています「まちづくり・建築よろず相談会」が、7月20日(木)10時から15時までJ:COMホルトホール大分のまちづくり情報プラザで開催されました。

この日は田邊健司さん、高木克明さんが対応いたしました。



次回は8月17日(木)です。開催案内は、大分市報速報、J:COMホルトホール大分のホームページ(イベントカレンダー)、掲示板、チラシ置き場(市民図書館横の腰壁)でもご案内しております。皆様の周囲の方でご相談を希望する方にお知らせください。

なお、よろず相談員を随時募集していますので、事務局(阿南・山田)までお気軽にご連絡ください。お待ちしております！

電話:097-532-6607 メール:info2@oita-shikai.or.jp

報告 ④ しきどベースベンチ塗替えWSの開催

大分県建築士会では、大分支部青年部まちづくり班が、敷戸地区の空き店舗を地域住民のサードプレイスとして活用するまちづくりを大分大学と連携して行っており、住民と一緒に空間を改修するワークショップを行っています。

令和5年7月15日(土)しきどベースにおいてベンチ塗装ほかワークショップを行いました。

10時に全参加者23人(建築士会6、大分大学5、麻生塗装1、大分工業高校4、中学生1、小学生4、一般住民2)が現地集合し、一緒に2つのワークショップを行いました。

今回は地元の敷戸地区の「(株)麻生塗装」さんに材料提供及び塗り方の指導をしていただきながら地元の小学生、高校生及び大分大学の学生と塗っていました。



まずは、既存の塗料を紙やすりとペーパーサンダーでケレン(削る)して、塗料を塗っていきまし
た。木目に沿って塗ること、塗りにくい部分から塗ること、塗料バケツは手に持っておくこと、塗料
が跳ねないように最後はゆっくりと塗ることなど塗る際のポイントを教えていただきました。予定通
り6脚の塗装が完了し、1週間しきどベース内で乾かしてからもとの場所に戻します。

また、並行してしきどベース内に有孔ボードを設置する工事も行いました。木下地をコンクリート
壁にコンクリート用ビスで固定し、下地に有孔ボードを固定しました。

本やレコードを飾ると部屋らしくなってきました。

今回でしきどベースの内装もほぼ完成。あとは使う方の要望に合わせて少しずつ改修を加えてい
く予定です。



報告 ⑤ 柞原八幡宮参道の夏季清掃活動の開催

恒例となっています「柞原八幡宮参道の夏季清掃活動」を7月22日(土) 8時に28名が参加して実施しました。

天候にも恵まれ、早朝の木陰の参道での約1時間の作業で、爽やかな汗をかきました。

清掃後、宮司さんからお礼の挨拶があり、コロナ感染の第5類移行をふまえて開催される9月の「浜の市の神輿巡行」の協力要請もありました。詳しくは改めてご案内いたしますが、多くの方々の参加をお願いします。その後、集合写真を撮り解散しました。

会員と一緒に参加されたお子さんや、奥さんにとって、国の重要文化財に触れ学ぶ機会となった事でしょう。解散後に本殿に参拝する方も多くいました。

皆さん、お疲れ様でした!! 浜の市、年末もよろしくお祈りします。



案内 ① 今後のイベント等

※いずれの行事も予定です。新型コロナウイルス感染及び拡大防止の観点から中止や延期の場合があります。

【凡例】

★①(黒塗潰し星・数字):「案内①今後のイベント等」で詳細案内

☆①(白抜き星・数字):「案内②定期スケジュール」で詳細案内

8月

- 3日(木)★①.罹災証明に必要な住家の被害認定調査研修会の開催
@竹田市総合社会福祉センター
- 6日(日)★②.建築キッズボランティアガイドツアー @アートプラザ
- 9日(水)☆①.監理技術者講習 @事務局会議室
- 11日(金・祝)★③.おりがみ建築ワークショップ
「アートプラザをつくってみよう」の開催 @アートプラザ
- 17日(木)☆④.まちづくり・建築よろず相談会 @J:COMホルトホール大分
- 21日(月)二級・木造建築士学科試験 合格発表
- 22日(火)☆③.既存住宅状況調査技術者講習(更新) @コンパルホール
- 23日(水)☆②.建築士定期講習(協会受付) @中津市 中津建設会館
- 23日(水)★④.二級建築士製図対策勉強会 @アートプラザ
- 30日(水)一級建築士学科試験 合格発表
- 31日(木) **建築士会の会費納入期限**

9月

- 6日(水)☆②.建築士定期講習(協会受付) @大分職業訓練センター
- 10日(日)二級建築士設計製図試験 @大分県立芸術文化短期大学
- 13日(水)☆①.監理技術者講習 @事務局会議室
- 17日(日)ビルド大分スクール「土木・建築おしごと教室」建築講座

@大分県建設技術センター 花津留庁舎

- 18日(月・祝) 柞原八幡宮仲秋祭・浜の市 神輿昇奉仕 @柞原八幡宮
- 21日(木)☆④.まちづくり・建築よろず相談会 @J:COMホルトホール大分
- 24日(日) 建築模型製作体験 @コンパルホール
- 29日(金) 支部長・支部事務局員・委員長合同会議

10月

- 8日(日) 一級・木造建築士設計製図試験 @大分県立芸術文化短期大学
- 11日(水)☆①.監理技術者講習 @事務局会議室
- 13日(金) 建築物グリーン化促進事業「第1回技術者向け研修会」
@大分銀行宗麟館
- 19日(木)☆④.まちづくり・建築よろず相談会 @J:COMホルトホール大分
- 21日(土) 建築甲子園大分県大会選考会 @iichiko総合文化センター
- 24日(日)☆②.建築士定期講習(士会受付) @大分職業訓練センター
- 27日(金) 全国大会 静岡大会 @静岡市

★①.罹災証明に必要な住家の被害認定調査研修会の開催

@竹田市総合社会福祉センター

害発生後の罹災証明を発行するための住家の被害認定調査については、本来は被災自治体が調査することとなっておりますが、自治体行政職員の人手不足などや調査判定の公平性・正確性の観点から行政職員とともに関係する建築士等の参加が強く求められているところでもあります。

今般、被害認定調査の基礎知識、調査実務のポイント等について調査員の技術力の維持向上を目的に下記のとおり研修会を開催することになりました。

より多くの方にご出席いただきますよう、ご案内いたします。

記

日 時: 令和5年8月3日(木) 13:30~16:00

場 所: 竹田市総合社会福祉センター 多目的ホール

竹田市会々1650 竹田市役所隣接

研修内容: 罹災証明に必要な住家の被害認定調査研修会《水害編》他

講師予定: 渡邊豊基氏、堤寛氏(建築士会防災委員)

受講資格: どなたでも受講できます。(参加費無料)

申込方法: 申込書を建築士会事務局宛にFAX又はメールで送付してください。

FAX: 097-532-6635 メール: info@oita-shikai.or.jp

★②. 建築キッズボランティアガイドツアーの開催 @アートプラザ

昨年度からアートプラザとの共催で進めてきました「建築キッズボランティアガイド」の2回目の実演です。

今回は「アートプラザ開館25周年記念イベント 大分市美術館館の菅長講演会」の終了後に行います。

記

日 時: 令和5年8月6日(日) 15:00~

(アートプラザ開館25周年記念イベントの

大分市美術館館の菅長講演会の終了後)

場 所: アートプラザ アートホール

★③. おりがみ建築ワークショップ

「アートプラザをつくってみよう」の開催 @アートプラザ

「アートプラザ」は、大分県立図書館として1966年(昭和41年)に完成しました。大分市出身の世界的建築家「磯崎新」の代表作で、取り壊しの危機を市民の保存運動により乗り越

え再生した建物です。

「アートプラザ開館25周年記念イベントーthinkofArataIsozakiー」の期間中に、おりがみ建築ワークショップを開催します。多数の参加をお待ちしています。

記

日 時: 令和5年8月11日(金・祝) 10:00~12:00

場 所: アートプラザ 2階アートホール

参加料: 500円

定 員: 20名(先着順)

対 象: 小学生以上(小学3年生以下は保護者同伴でお願いします。)

持ち物: 制作に必要な道具は、こちらで一式用意します。

(※カッターを使用します。)

※詳しくは[こちら](#)をご覧ください。

※**参加希望の方は8月6日(日)18時まで**に、

アートプラザに電話で直接お申込みください。

アートプラザ電話: **097-532-6607**(電話対応時間9:00~18:00)

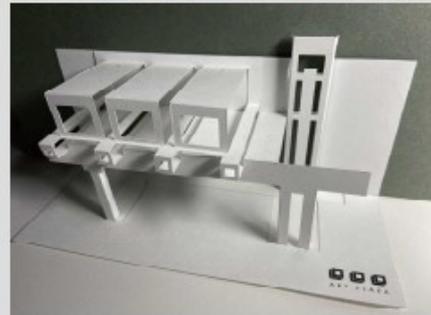


公益社団法人

大分県建築士会 大分支部 ×



アートプラザ



「アートプラザ」は、大分県立中央図書館として1966年（昭和41年）に完成しました。大分市出身の世界的建築家「磯崎新」の代表作で、取り壊しの危機を市民の保存運動により乗り越え再生された建物です。
「アートプラザ開館25周年記念イベントーthink of Arata Isozakiー」の期間中に、おりがみ建築ワークショップを開催します。

おりがみ建築ワークショップ「アートプラザをつくってみよう」

- 日 時 : 令和5年8月11日(金・祝) 10:00~12:00
- 場 所 : アートプラザ 2階 アートホール
- 参加費 : 500円
- 定 員 : 20名(先着順)
- 対 象 : 小学生以上(小学3年生以下は保護者同伴をお願いします)
- 持ち物 : 制作に必要な道具は、こちらで一式用意します(※カッターを使用します)

申込先 : アートプラザ(大分市荷揚町3-31) TEL 097-538-5000

※電話で直接お申込みください。電話対応時間 9:00~18:00。
※お申込みの際には、氏名、年齢、連絡先をお知らせください。
※頂いた個人情報は、ご連絡以外には使用いたしません。

締切: 8/6 (日) 18時

★④.二級建築士製図対策勉強会の開催 @アートプラザ

「二級建築士製図対策勉強会」を下記のとおり開催します。

今年度の課題は「専用住宅(木造)」です。

会員の皆様からも、周囲の受験生や、建築士を目指している方に、参加を呼び掛けていただきたいと思います。

記

日 時:令和5年8月23日(水) 19:00~20:30

場 所:アートプラザ 2階研修室

参加料:無料

定 員:30名程度(受験者以外も参加可能)

講 師:ORTCO DESIGN 甲斐啓大氏

※参加希望の方は8月18日(金)までに、

大分支部事務局(阿南・山田)にご連絡ください。

電話:097-532-6607 メール:info2@oita-shikai.or.jp

案内 ② 定期スケジュール

☆①.監理技術者講習の開催(監理技術者以外の方も受講可能)

大分県建築士会では毎月建築工事の事例を多く採りあげた内容で「監理技術者講習」を開催しています。特に、一級建築士、1級建築施工管理技士、1級電気工事施工管理技士、1級管工事施工管理技士等の「建築工事の分野で活躍されている監理技術者」にとりましては、実務に役立つ充実した内容のテキストを使用して講義を行います。講習会日程は下記のとおりです。CPD6単位が付与されます。

なお、監理技術者以外の建築士や技術者の方も受講可能です。日頃の工事監理業務に役立ちますので、是非ご受講ください。

【令和5年度の開催予定】

毎月「第2水曜日」の開催予定です。

○日 程: 令和5年

4月12日(水) 済

5月 未開催 済

6月14日(水) 済

7月12日(水) 済

8月 9日(水)

9月13日(水)

10月11日(水)

11月 8日(水)

12月 未開催

令和6年

1月10日(水)

2月14日(水)

3月13日(水)

○時 間: 8:50~16:40〔 受付8:30開始 〕

※8:45~ 8:50の5分間に講習の運営説明があります。

○会 場: (公社)大分県建築士会会議室

○形 式: DVD講習

○定 員: 各回3名程度

○受講料: WEB申込 9,500円/窓口・郵送申込 10,000円

※受講申し込みは[日本建築士会連合会HP](#)よりお申込ください。

☆②.建築士定期講習の開催

建築士事務所に属する建築士に3年毎の受講が義務付けられた定期講習です。令和5年度の受講対象者には4月上旬に(公財)建築技術教育普及センターより「プレ印字版」の受

講申込書がご自宅宛てに送付されています。(前回3年前の講習を、(公財)建築技術教育普及センターで受講した方のみ)

【受講対象者】

前回受講年月日が令和2年4月1日～令和3年3月31日の所属建築士の方

【令和5年度の開催予定】

年8回の開催予定です。会場が大分、中津、日田の3会場です。

また、受付窓口を建築士会、建築事務所協会を担当していますので、お間違えの無いようお願いいたします。

○日 程:令和5年

4月～6月 未開催済

7月19日(水) 済

(大分会場/受付窓口:建築士会)

8月23日(水)/ 4月 3日受付～定員次第

(中津会場/受付窓口:事務所協会)

9月 6日(水)/ 7月10日受付～定員次第

(大分会場/受付窓口:事務所協会)

※定員に達した為、受付を終了しました。

10月24日(火)/ 9月 1日受付～10月13日

(大分会場/受付窓口:建築士会)

11月14日(火)/10月 2日受付～11月 2日

(日田会場/受付窓口:建築士会)

12月14日(木)/11月 6日受付～定員次第

(大分会場/受付窓口:建築士会)

令和6年

1月17日(水)/12月 4日受付～定員次第

(大分会場/受付窓口:事務所協会)

2月 未開催

3月12日(火)/ 1月22日受付～定員次第

(大分会場/受付窓口:事務所協会)

○会 場:大分、中津、日田の3会場

大分会場/大分職業訓練センター
中津会場/中津建設会館
日田会場/日田市AOSE 多目的ホール

※申込については、窓口申込の他、郵送での申込を受付けています。

※申込書のダウンロードについては、(公財)建築技術教育普及センターのホームページをご覧ください。

<https://www.jaeic.or.jp/koshuannai/teikikoshu/kteiki/index.html>

※(公財)建築技術教育普及センターでは、講義から修了考査まで全てをオンラインで完結する「オンライン講習」も実施しています。

詳細は、こちらをご覧ください。

[オンライン講習\(WEB講義+WEB修了考査\) 建築技術教育普及センターホームページ \(jaeic.or.jp\)](#)

☆③.既存住宅状況調査技術者講習(新規・更新講習)の開催

改正宅建業法の重要事項説明の既存住宅状況調査をするには、この講習を修了し、登録されることが必要です。

※資格を取得した年度の3年後の年度末までが有効期限となります。

有効期限が終了するまでに更新講習を受講すると継続的に資格を保持できます。

【令和5年度の開催予定】

○新規講習(年1回開催)

日 程:令和5年11月22日(水)

開 場:(公社)大分県建築士会会議室

○更新講習(年2回開催)

日程①:令和5年8月22日(火)

開 場:コンパルホール

日程②:令和6年1月16日(火)

開 場：(公社)大分県建築士会会議室

申込と詳細については、下記URLの連合会のHPの「既存住宅状況調査技術者講習」をご覧ください。

<https://www.kenchikushikai.or.jp/koshukai/kizonjyutakujoyochosa.html>

【オンライン学習(新規講習・更新講習)のご案内】

インターネット環境の整ったご自宅のパソコンや職場のパソコンにて受講可能です。修了考査の解答までオンラインで完結します。

☆④.まちづくり・建築よろず相談会の開催

本年度の大分支部公益事業として、大分市まちなみ企画課・住宅課と(公社)大分県建築士会の協働により、まちづくりや住宅等に関する身近な相談を受ける場を定期的を開催しています。

今年度より省エネについても相談を受け付けています。下記のとおり開催しますので、皆様の周囲でお困りの方がいましたら周知いただき、お気軽にご相談ください。

❖都市計画や、区画整理事業、地域の活性化、まちの景観向上などのまちづくりに関することは、大分市まちなみ企画課が、空き家問題に関することは、大分市住宅課(空き家相談出張窓口)が相談を受けます。

❖木造住宅の耐震化や、省エネ、住宅等の設計・増改築、工事、トラブルなどでお困りの相談に、大分県建築士会大分支部会員(建築士資格を持った会員)が建築専門家としての立場から適切な意見やアドバイスを行います。
(現在係争中の案件は相談対象外となります。)

【令和5年度の開催予定】

毎月「第3木曜日」の開催予定です。

(大分市まちなみ企画課・空き家相談出張窓口と同時開催)

○日 程:令和5年

4月20日(木) 済

5月18日(木) 済

6月15日(木) 済

7月 9日(日) 済「建築士の日」記念事業

7月20日(木) 済

8月17日(木)

9月21日(木)

10月19日(木)

11月16日(木)

12月21日(木)

令和6年

1月18日(木)

2月15日(木)

3月21日(木)

○時 間:10時~12時(休憩)13時~15時

○会 場:J:COMホルトホール大分

1階 まちづくり情報プラザ(図書館入口横)

○相談料:無料

○その他:相談内容がわかる資料(図面、写真、契約書など)があれば
お持ちください。

案内 ③ 連合会からのご案内

▲ 1.新型コロナウイルス感染症関連情報

連合会のHPに「新型コロナウイルス感染症関連情報」が掲載されています。
ご覧ください。

内容は順次更新されております。最新の情報をご確認ください

<http://www.kenchikushikai.or.jp/torikumi/news/2020/2020-00-00.html>

【内容】

1. 各種講習会に関する情報
2. 建築士試験・建築士制度に関する情報
3. 各団体等への要請等に関する情報
4. 新型コロナウイルス感染症に関する国土交通省の対応
5. 関連情報

※大分県の新型コロナウイルスに関するお知らせは、以下をご覧ください。

<https://www.pref.oita.jp/site/covid19-oita/>

※大分市の新型コロナウイルス感染症特設ページは、以下をご覧ください。

<https://www.city.oita.oita.jp/o029/coronavirus.html>

▲ 2. 建築士賠償責任補償制度(けんばい)

耐震偽装事件以降、国民の建築業界への不信が高まる中、建築物の安全性を確保するために重要な役割を担う建築士として、日々適正な業務遂行のために力を注いでおられることと思います。

一方で、品質管理をどんなに徹底しても、不測の事故が発生してしまう可能性を完全に排除することができないのも現状です。

このような事態に備え、公益社団法人日本建築士会連合会を契約者とし、建築士会会員が経営・勤務または所属する事務所の方を加入者とする建築家賠償責任保険、請負業者賠償責任保険、サイバーリスク保険の団体契約のご案内です。

建築士としての業務の安定化を図り、不測の事態への賠償資力を確保するために、より多くの会員事務所が本制度にご加入されますようご案内申し上げます。

※概要につきましては、[こちらのチラシ](#)をご覧ください。

※詳しい内容や保険料、お申込みについては[日本建築士会連合会HP](#)をご覧ください。

▲ 3.民間(七会)連合協定工事請負契約約款の改正について

令和5年1月1日付で民間(七会)連合協定工事請負契約約款が改正されています。
1月1日以降現行約款を使用される場合には発注者・受注者間において、工事請負契約約款の特約として、「変更合意書」を締結の上ご使用くださいますようお願い申し上げます。
令和5年度より大分県建築士会事務局では、改正版を取り扱っています。

○金額(税込) 会員:837円 一般:930円

※詳しくは、以下の(公社)日本建築士会連合会ホームページをご覧ください。

<https://aba-svc.jp/cur/main/index.cgi?mode=detail&iid=4&tm=1669102962>

▲ 4.民間(七会)連合協定 小規模建築物工事約款、 マンション修繕工事約款、 リフォーム工事約款の改正について(お知らせ)

民間(七会)連合協定工事請負契約約款(元請契約約款)を令和5年1月1日付で改正することをお知らせいたしましたが、今般、当委員会で発行する「小規模建築物・設計施工一括用工事請負契約約款」「マンション修繕工事請負契約約款」及び「リフォーム工事請負契約約款」につきましても、令和5年(2023年)2月1日付で同様の改正を行うことと致しましたので、この旨お知らせいたします。

今回の改正の目的は、反社会的勢力排除のさらなる徹底を図るため暴排条項を充実させたこと(三約款共通)並びに危険な盛土等の発生を防止するため建設発生土の搬出先等を明確化すること(小規模建築物工事約款のみ)にあります。

1. 改正内容(新旧対照表)

○小規模建築物・設計施工一括用工事請負契約約款

<http://www.gcccc.jp/info/microbuilding-r0502-old-and-new-list.pdf>

○マンション修繕工事請負契約約款

<http://www.gcccc.jp/info/condominium-r0502-old-and-new-list.pdf>

○リフォーム工事請負契約約款

<http://www.gcccc.jp/info/renovation-r0502-old-and-new-list.pdf>

2. 約款改正日 令和5年(2023年)2月1日(三約款共通)

(改正約款販売開始日2月20日以降)

3. 現行約款への対応

当委員会では、上記のとおり令和5年(2023年)2月1日付で当委員会約款を改正することから、その日以降に現行約款を使用される場合には、発注者・受注者間において、工事請負契約の特約として、別紙「変更合意書」を締結の上、ご使用下さるようお願い申し上げます。

※変更合意書は現行版(令和2年4月改正版)本契約書締結と同時に、別途に双方記名押印して取り交わすことを予定しています。本契約を補充する文書として、200円の印紙の貼付が必要です。

(変更合意書)

○小規模建築物・設計施工一括用工事請負契約約款

<http://www.gcccc.jp/info/microbuilding-r0502-modification-agreement.pdf>

○マンション修繕工事請負契約約款

<http://www.gcccc.jp/info/condominium-r0502-modification-agreement.pdf>

○リフォーム工事請負契約約款

<http://www.gcccc.jp/info/renovation-r0502-modification-agreement.pdf>

▲5.免状型の一級建築士登録証明書」の発行

近年、カード型の一級建築士免許証明書の交付を受けた建築士等から、一級建築士の免許を保有している事を証明するものを、建築事務所に掲示したい要望に対応するため、「免状型」の一級建築士登録証明書(事務所等掲示用)を発行する事になりました。

○発行手数料： 1,780円

○証明される内容：氏名(フリガナ)、生年月日、登録番号、登録年月日

など

※詳しくは、[こちらのチラシ](#)をご覧ください。

案内 ④ 図書・書式のご案内

▲ 1.各種契約書類及び契約約款(改正版)の発刊

民法等の改正を踏まえた以下の改正版(令和2年4月改正)が発刊されています。

- 「四会連合協定 設計・監理業務委託契約書類」
 - ・一般価格 1,320円(税込)
 - ・会員価格 990円(＼)
- 「四会連合協定 小規模向け設計・監理業務委託契約書類」
 - ・一般価格 1,100円(税込)
 - ・会員価格 880円(＼)
- 「民間連合協定 工事請負等契約約款契約書関係書式」
 - ・一般価格 930円(税込)
 - ・会員価格 837円(＼)
- 「小規模建築物・設計施工一括用工事請負等契約約款契約書関係書式」
 - ・一般価格 900円(税込)
 - ・会員価格 809円(＼)
- 「民間連合協定 マンション修繕工事請負契約約款契約書関係書式」
 - ・一般価格 930円(税込)
 - ・会員価格 837円(＼)
- 「民間連合協定 リフォーム工事請負契約書類(書式・約款)」
 - ・一般価格 580円(税込)
 - ・会員価格 522円(＼)
- 改正日 令和2年4月1日

※連合会発行「会報 建築士」令和3年9月号に契約約款の特集記事が

掲載されております。

※図書の問合せは、士会事務局までご連絡ください。

電話：097-532-6607 メール：info@oita-shikai.or.jp

連載 まっちゃんの伝建地区を巡る旅



松崎和夫さん(本会事務局長・専務理事)が、建築士会の「おおいた地域貢献・まちづくり推進委員会」の委員長や、「町並みとまちづくりを考える県民の会」にも所属され、伝統的建造物や歴史的な町並みの奥深さに魅了されて、伝建地区を巡っていると聞き、寄稿をお願いしました。

巡り歩いた全国の伝建地区を連載で紹介します。

⑧ 島根県(その1)「太田市大森銀山」

秋も深まった11月後半、山陰地方島根県太田市の大森銀山と温泉津(ゆのつ)を巡った。大森銀山地区は世界遺産としても有名なところであるが、片や温泉津地区は大森銀山ほど知られていないが、大森銀山から産出された銀の積出港として、また荷役職人などで賑わった温泉街であり、この二地区は当然結び付きが強い。

◆太田市大森銀山(162.7ha: 鉾山町・陣屋町)

大森町は石見銀山の鉾山町として成立した町で、昭和62(1987)年に伝建地区としての選定を受けている。代官所を中心にして武家屋敷や郷宿(公用で代官所に来た人が止まる宿)、商家などが混在する歴史的文化的景観を形成している大森地区と、南西部の方角に位置する鉾山地内の銀山地区からなる。社寺も多く、かつては「百ヶ寺」を数えたとも伝わっているとのこと。江戸時代の町割りが残り、江戸時代後半から明治、大正時代の建物が多く現存する。

銀鉾山としては1527年に発見されて以来、高品質の銀を大量に生産することができたことから、毛利・尼子藩などの確執ののち、江戸時代には幕府直轄領となっており、16世紀からは東アジアへ流通し、ヨーロッパ人もその流通に参入することになり、東西の異なる経済・文化交流が行われるようになったようである。そのようなことから、当地区は2007年に「石見銀山遺跡とその文化的景観」としてユネスコから認められ、世界遺産に登録されている。



●大森銀山地区の町並み



●町並み交流センター

当地区を訪れて最初に気づいた(驚いた)のは、広場(町並み交流センター)に響く子供たちの声であった。これまで訪れた伝建地区は、所有者が高齢の方々に、若者が住まうイメージがなかったことから意外であった。子供たちが多いという事は若者世帯も多いという事であり、なぜだろうという想いを抱いていた。

数カ月後に放映されたNHKのテレビ番組2本(総合とBSで別ストーリー)でその理由を知ることとなる。地区に身体障がい者用の器具を製作する企業があり、そこに務めている従業員が多いということと、子育て環境がソフトの面でも非常に整っており、大人が皆で連携して子供たちを見守っているという事であった。その企業の社長は地元出身という事で、地区の活性化には、雇用先の確保が重要であることを物語っている。

駐車場から鉱山の方角に歩いていくと中ほどに小学校があった。木造の古い校舎であり、懐かしい思いがした。ここも現役で使用していることを、学校入り口の階段に一人一人のフラワーポットが置かれていることから分かった。その数から生徒が約二十数名であるという事も推測できた。



●大森小学校(木造校舎)



●熊谷家住宅(豪商:重要文化財)

また沿道には2、3軒新築中の家屋もあり、まさに現役として活気づいている伝建地区であるとの印象を受けた。

帰り際であったが石見銀山資料館(大森代官所跡)でまちづくりに関わっておられる館長の仲野義文さんにお話しを聞くことができた。仲野さんは驚いたことに学生時代に別府で過ごしていたという事で、今でも大分県内の文化財行政の職員とも交流があるというお話で、何か繋がりを感じ

た。

仲野さんからは、文化的景観や歴史的建築物に関すること以上に、まちづくり、しかも住民同士の普段の交流や活動の活発化が、当地区の特徴となっており、山陰の山間部でありながら、多世代の住民が心豊かに明るく過ごしている様子を窺い知ることができた。

企業立地による就業の場の確保を前提にしながらも、住民が快活に暮らすことのできる一つの解がここにあり、これこそが日本で伝統的に受け継がれてきた生活のあり様だったと改めて思い知らされ、何か心地よい気持ちになって、次の訪問地である温泉津温泉に向かった。



●銀山地区も含めると町並みは約2.8kmある
ため自転車で巡る来訪者も多い

連載 ザキヤマさんの秘境奇行



山崎豊史さん(佐伯建設設計部／本会副支部長)が、廃墟や、秘境を巡るマニアックな？趣味をお持ちと聞き、寄稿をお願いしました。

山崎さんが、「秘境めぐり」や「廃村廃墟めぐり」をしようと思ったきっかけは子供の頃から地図を見るのが大好きで都会よりも山岳集落や離島集落での暮らしや歴史に興味を持ち始めたのが始まりで、現地に踏み入り当時の想いを馳せ身をもって体験したいとの思いがあったとのこと。

「秘境めぐり」「廃村廃墟めぐり」を連載で紹介します。

⑧ 宮崎と大分の県境に巨匠たちの作品を見た

宮崎県日之影町中心部からさらに険道を25キロほど大分県側の山の中に入ると傾山の麓に見立(みたて)という隔絶された峡谷の秘境集落がある。

かつてここには鉱山があり、運営した鉱山会社経営者は鯛生金山や木浦鉱山と同じハンス・ハンター氏。大正時代から繁栄し閉山となる昭和40年代まで秘境の地でありながらこじんまりとした

鉱山街が形成されていた。

現在、繁栄した鉱山街も当時の面影はほとんど無く、各施設跡は自然に還り建物の石垣のみを残して現在はキャンプやフライフィッシングなどで細々と賑わっている。



●見立鉱山全景。英国館以外自然に還っている



●当時の鉱員住宅群。今現在は石垣が残る

当時からの唯一残っている施設は「英国館」。見立鉱山の貴重な資料館として山の上に佇んでおり、当時の施設名は「見立鉱山倶楽部」という英国人鉱山技師達の宿舎であった。

建設は大正末期。木造平屋建てで在来軸組み工法の切妻屋根でコテコテの山小屋風とか洋風建築とかではないシンプルモダンな佇まい。シンプルながらも内外部丸太材や幅広の板をふんだんに使用し水洗トイレや電気ストーブ、暖炉等設置された当時としては鉱山内随一の贅沢な建物だったであろう。驚くなかれこの建物、実はあのアントニン・レーモンドの事務所が設計を行っている。なぜならハンターとレーモンドは親交があったとのことでそのモダンさがいかにもレーモンドによる設計と納得がいく。



●英国館外観。近年はシロアリなど虫害に悩んでいる



●ジョージナカシマ デザインの家具セット

また、内部の広々とした社交室(リビング・ダイニング)に皮付きの杉丸太と縄編みで製作された椅子が4脚ある。実はこの椅子こそ伝説の家具デザイナー、ジョージ・ナカシマ(1905-1990)初期の作品というのである。若手時代は前川國男、吉村順三と共にレーモンド事務所の家具デザイナーとして活躍されていたジョージ・ナカシマ。そんな巨匠の初期の家具がこんな山の中に眠っているとは驚きで、実際昭和10年頃の倶楽部内写真にもきちんと映り込んでおり、同時期建設の軽井沢聖パウロカトリック教会にも同じ椅子が現存する。

ハンターとレーモンド、ジョージナカシマとの関係性、時系列を考えれば大きなダイニングテーブルも含めジョージ・ナカシマ製作の本物に間違いはないといわれている。

●90年佇む初期の作品



●編み込み部分の劣化はほとんど無い



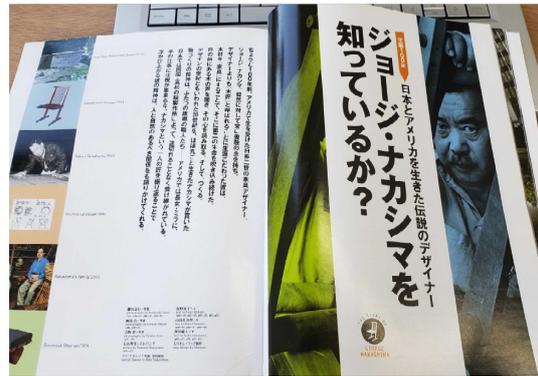
木工家具デザイナーのパイオニアとして数々の作品を残し、今現在高松市の桜製作所が家具製作を受け継いでおり記念館も併設されている。

見立集落までひと苦勞である。ただし、兵どもが夢の跡となった九州でも屈指の秘境の地にひっそり残る巨匠たちの作品を現地にて感じ往時を偲ぶことは一見の価値がある。

※日之影町見立地区は大分県の木浦鉾山から県道6号線の杉ヶ越通行も可能であるが険道のため、運転に自信の無い方はおすすめいたしません。ただし、大分市から2時間少々で英国館に到着します。



●当時の最新技術が注ぎ込まれた鉱山施設群



●20年前の雑誌penで特集されている

交流ひろば

日本には広場が少ないと、故 村松幸彦先生(元建築士会会長)がよくおっしゃっていました。多くの参加者が集い、この場が会員相互を繋ぐ「ひろば」になれば良いなと思います。



話題の建築

田中悠希さん、榎本亮祐さん(YRAD)が「TAKENISHI TERRACE」でグッドデザイン賞2022を受賞されました。

■このたびの受賞おめでとうございます。

グッドデザイン賞に応募するきっかけをお聞かせください。

田中さん:2022年のグッドデザイン賞のテーマが「交意と交響」でした。「交わる」ことで生み出されるものが問題を解決したり社会に変化をもたらす、そういった点が今回私たちが手がけた「TAKENISHI TERRACE」のコンセプトにも重なる部分があり、応募してみようと思いました。またグッドデザイン賞のカテゴリーは、コミュニティや活動といった分野にも賞を設けており、その多岐に渡る点も応募しようと思ったきっかけでした。

■受賞された「TAKENISHI TERRACE」の概要と評価された点などをお聞かせ下さい。

田中さん: TAKENISHI TERRACEは、大分市中心部、地元で最も古いアーケード商店街(竹町商店街)の西端に面する老朽化した貸ビル解体跡地に新築した複合店舗です。



解体後、駐車場にする予定の敷地の一角に、3つの小さな店舗と公園のような居場所を作り、周囲と連動させながら通り道と化したこの界隈に賑わいを取り戻すことを目指したプロジェクトです。

停滞するエリアに新たな人の流れを生み出し、地域に根付く場の創出に対して評価いただきました。



■今回の「TAKENISHI TERRACE」を始め設計するうえで特に重要視している点などをお聞かせください。

田中さん: 設計意図やクライアントの想いをどこまで共有してもらえるか、それが独りよがりにならないよう関わる方達と対話を重ねることを重要視しています。



住宅の設計においても、建主の方との対話を大事にしており、一緒に作り上げる認識でいます。

例えば、このTAKENISHI TERRACEでは、「人を惹きつける空間には、共通の認識で場を盛り上げてくれる入居者の存在が必要不可欠だ」と考え、先に入居者を決めプロジェクトを進めるコーポラテ



イブな場の作り方を提案し実践しました。

●photo: 矢野紀行 (矢野紀行写真事務所)

竣工して2年が経ちますが、入居者のみ

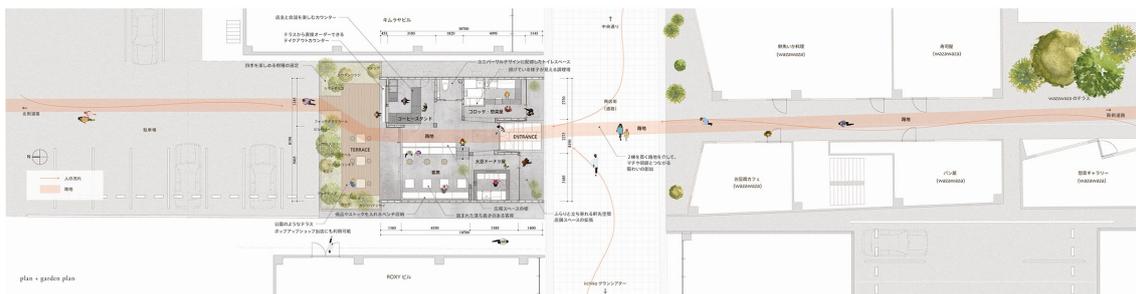
なさんが設計意図やクライアントさんの想いを理解してくださっているおかげで、当初のコンセプトがぶれることなく、現在も大切に場を作り上げてくださっています。これは本当に素晴らしいことだと、足を運ぶ度に感じています。

お忙しい中ありがとうございました。YRADの益々のご活躍を期待しています。

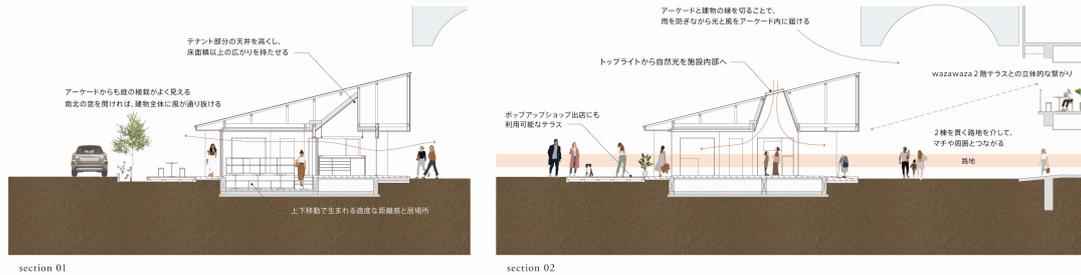


site plan

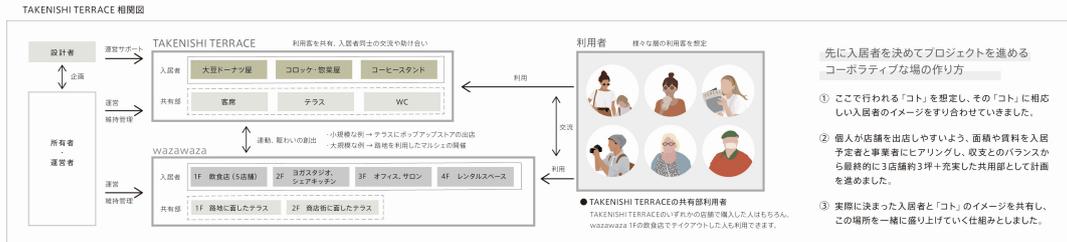
01 TAKENISHI-TERRACE_siteplan



02 TAKENISHI-TERRACE_plan



03 TAKENISHI-TERRACE_section



04 TAKENISHI-TERRACE_diagram

<建築概要>

所在地 : 大分県大分市中央町3丁目6-12

設計・監理: YRAD 担当/榎本亮祐・田中悠希

構造設計: 株式会社 黒岩構造設計事務所

植栽計画: Original Botanica

施工: 株式会社 PAS

事業者 : 新大分土地 株式会社

主要用途: 飲食店

用途地域等: 商業地域、防火地域

規模: 木造平屋建て

敷地面積 : 237.51㎡

建築面積 : 87.63㎡

延床面積 : 64.38㎡

竣工 : 2021年3月



私のほっとHotタイム

趣味や気分転換、息抜き、熱中している事等を語っていただくコーナーです。

今回は、久野緑朗さん(久野一級建築士事務所)に寄稿していただきました。

日本ミツバチの飼育(後編)

2022年8月14日キイロスズメバチがミツバチを捕まえに来ている。近くを通りかかると警戒していたミツバチが襲ってきて顔を刺されました。お盆休みで行きつけの皮膚科は休診です。困った顔がはれていてカッコ悪いし…。

お盆休みでも診療しているクリニックを探して薬を出してもらいました。



普段はおとなしいミツバチだけど、巣を掃除したり写真を撮ったりするときにも刺されることがあります。

刺された時はまず針を抜いて「ポイズンリムーバー」で毒を吸い出して、お湯で毒を洗い流す。それでもかなり腫れてしまいます。

いろいろ苦労はありますが愉しみはハチミツですね。

10月頃には巣箱にたくさん蜜が貯まってきたので蜜採りをします。

日本ミツバチの巣は重箱式という箱を積み重ねた形式で、上部にたまった蜜を頂きます。ブローアで蜂を巣箱の下の方に追い払ってから巣の箱を切り離します。



残った巣には追加の巣箱を差し込み完了です。

切り取った巣は大きいプラスチック容器に入れ、家に持ち帰り蜜をとります。

蜜の入った巣は蜜の蓋を切ってからアルミの蒸し器に入れ、蜜を下の段に落とします。

ニホンミツバチの蜜はやわらかいので西洋ミツバチのような遠心分離機は使いません。

下の段に貯まった蜜は紙で濾して不純物を取り除き、容器に入れば完了です。



ミツバチは栄養もあるけど赤ちゃんは「乳児ボツリヌス症」のおそれがあるとのこと。私はまだ勉強できていないので販売せずに自家用と親しい友人のみで頂くことにしています。わが家の朝食はパンなので自家製のハチミツが毎日のごちそうです。



瓶に貼るラベルもCADで作ります。ラベルを張ると美味しそうに見えるし、記録にもなります。

ミツバチという自然の生き物から蜜を頂くわけですから、なかなか思うようにいかないことも多く、



間違って怒らせれば刺されたりしますが、普段は一生懸命働いて蜜を集めている姿を見るととてもかわいいです。

巣箱・蜂の住まいの設計から木工作業、ラベルづくりなど得意の(?)分野も活かして楽しい、同じ趣味を持つ人とミツバチ談義に花が咲きます。

皆さんもやってみませんか？

掲示板 (他団体の案内や新聞記事等の掲示をします)

アートプラザ開館25周年記念事業のご案内

本事業は、大分県建築士会大分支部がアートプラザとの共催で開催しています。

展覧会「Arata Isozaki からの問い」は8月15日(火)まで開催されています。

是非ご観覧ください。

think of Arata Isozaki

アートプラザ 開館 25 周年記念

2023年 7/26 (水) → 8/15 (火)

展覧会

「Arata Isozaki からの問い」

2023年 7/26(水) - 8/15(火)

10:00~17:00

※7/28(金) 講演会準備、開催のため 12 時閉場

会場：アートプラザ 2F アートホール
入場料：無料

「architecture とは何か」様々な人々から集められた答えが会場内にて展示される。また「旧大分県立図書館」当時の写真、思い出、エピソードや関連資料などを展示予定。

磯崎新氏 追悼

建築家 青木淳 講演会

「磯崎新のはじまり」

2023年 7/28(金) 18:00-20:00

※開場 17:30~、開会式 18:00~

※終了時間が下がることもあります

会場：アートプラザ 2F アートホール

対象：高校生以上

定員：150名 ※応募者多数の場合は抽選

参加費：無料 / 事前予約

応募締切：7/10(月) 当日必着 ※7/1(土) から受付開始

登壇：青木淳氏 (建築家)

藤本貴子氏 (アーキビスト、
法政大学デザイン工学部建築学科教務助手)

磯崎建築を巡るバスツアー

2023年 7/29(土) 9:00-14:00

場所：学校法人 岩田学園、大分県立図書館、
ピーコンプラザ、アートプラザ

対象：高校生以上

定員：20名 ※応募者多数の場合は抽選

参加費：高校生無料、大学生以上 500円 / 事前予約

応募締切：7/10(月) 当日必着

※7/1(土) から受付開始

ガイド：青木淳氏 (岩田学園のみ案内)

公益社団法人 大分県建築士会大分支部

各イベントの申込方法、関連イベントの情報は、裏面をご覧ください。

関連事業として、大分市美術館館長菅章講演会、建築キッズボランティアガイドツアーなどを実施します！

主催：アートプラザ 共同事業体、アートプラザ 開館 25 周年事業実行委員会 共催：公益社団法人 大分県建築士会大分支部

特別協賛：U_40 建築家展実行委員会

協賛：鬼塚電気工事株式会社、公益社団法人 日本建築家協会九州支部大分地域会、総合資格学院、(株) 建築資料研究社大分支部 / 日建学院 大分校、
一般社団法人 大分県建築士事務所協会、一般社団法人 大分県建設業協会

連携：ピーコンプラザ

協力：株式会社磯崎新アトリエ、大分県立図書館、大分県立大分工業高等学校、大分県立鶴崎工業高等学校、学校法人 岩田学園、BUILD OITA

後援：大分合同新聞社、NPO 法人 大分県芸術振、OBS 大分放送、TOS テレビ大分、OAB 大分朝日放送、エフエム大分、J:COM 大分ケーブルテレコム、

CJO シティ情報おいた、ゆふいんラヂオ局、大分建設新聞社、一般社団法人 日本建築学会 大分支部

新聞記事:まちづくり情報カフェ

「まちづくり情報カフェ」で初の防災をテーマに開催する記事です。

「防災まちづくりシリーズ第1弾」と称して、本会防災委員会チームリーダーの渡辺豊基さん(佐賀県支部)が講演しました。

【大分合同新聞:令和5年7月17日(月・祭)掲載】

※詳しくは[こちら](#)をご覧ください。

建築士の視点から
防災伝える講演会
大分市で19日

【大分】建築士の視点から防災を伝える講演会が19日午後6時~同8時、大分市金池南のJCOMホルトホール大分302会議室で
ある。主催の市まちなみ企画課まちづくり情報プラザは来場を呼びかけている。
無料。
多様なまちづくりに取り

組む団体・個人の活動事例や経験談を講演形式で学ぶ催し「まちづくり情報カフェ」の一環で、防災をテーマにするのは初めて。「防災まちづくりシリーズ第1弾」と称し、年度内に第4弾までを予定している。
当日は県建築士会防災委員会チーム
ムリーダー
の渡辺
豊基さん
顔写真

が、熊本・大分地震(2016年)や福岡・大分豪雨(17年)などでの回会の防災・支援活動を紹介。南海トラフ巨大地震に備えるための住宅の耐震化な

ども説明する。
定員は先着50人(当日受け付け)。問い合わせは、まちづくり情報プラザ(097・544・5613)。(渡辺久典)

県下14支部で実施 建築士会 よろず建築相談会



県建築士会(幸勝美会長)は先月、7月1日の「別府支部」を記念した「よろず建築相談会」を開催した。県下14支部(別府支部を除く)の建築士が参加し、一般市民向けの無料相談会を実施した。相談内容は、住宅の耐震化や空き家の活用、相続の相談など多岐にわたった。相談に訪れる人は高年齢者が多く、相談内容が多かったのは空き家の相続の相談や、自宅の耐震化について、を構造的なものやリフォームなどの改修・増築▽ブロック塀や家の解体撤去関係)など。会場で相談に応じた幸勝美文部部長(別府建設)は「相談内容は、行政機関への相談をすすめることも多い。また耐震や解体には利用できる補助金・助成金があることを知る人も多いので、家に関する悩みを解決へ一歩進めるきっかけになれば」と話した。(佐藤方孝)

新聞記事:まちづくり情報カフェ

建築士の日記念事業の「県下一斉 まちづくり・よろず建築相談会」の記事です。
特に別府支部の記事が掲載されています。

【大分建設新聞:令和5年7月21日(金)掲載】

※詳しくは[こちら](#)をご覧ください。

大分支部青年部「班員の募集」について



大分支部青年部には、情報班、まちづくり班、造形班の三班があります。

職場も職種も違う同年代が集まり、楽しく活動していますが、より発展的な活動のためにも班員が不足気味です。

班員を随時募集してますので、事務局(阿南・山田)までお気軽にご連絡ください。

お待ちしております!!

電話:097-532-6607 メール:info2@oita-shikai.or.jp



大分支部 賛助会員一覧

【法人会員:39社】

- ・日本製鉄(株)九州製鉄所 ・(株)佐伯建設 ・梅林建設(株) ・平倉建設(株)
- ・東九州設計工務(株) ・後藤建設(株) ・鬼塚電気工事(株) ・協栄工業(株)
- ・日本暖房鉄工(株) ・(有)中山建材店 ・野内硝子(株) ・(株)三高産業
- ・(株)総合資格大分支店 ・(株)江藤建設工業 ・(株)建築資料研究社大分支店
- ・(株)飯田建築設計事務所 ・(有)佐藤建築設計事務所 ・(株)熊野建設
- ・柴田建設(株) ・(株)平和建設 ・東洋建販(株) ・(株)大分電設 ・(株)古城

- ・柳井電気工業(株) ・(株)エンワ ・庄司工業(有) ・YKKAP(株)大分支店
- ・オリエント産業(株)大分支店 ・(株)栄工社 ・(株)大分住宅研究室
- ・(株)松村硝子店 ・豊國建設(株) ・新日本法規出版(株) ・新成建設(株)
- ・(株)ピーエス三菱九州支店 ・大分県インテリアコーディネーター協会
- ・日本加除出版(株) ・積水ハウス(株)大分支店 ・(株)シーピーユー九州支店

【個人会員:16名】

- ・岡本様 ・佐藤様 ・山下様 ・(株)清電社8名 ・(株)安部電業社3名
- ・アトリエ藤原次郎 ・(株)後藤泰幸建築工房

※順不同

賛助会員とは、士会定款第6条第4項に「個人又は団体で本会の事業を賛助するものとする。」と定められた会員の方です。

本会の活動の趣旨に賛成して、助力をいただいております。

法人会員の住所等は、[こちら](#) をご覧ください。

➡ 事務局よりお知らせ

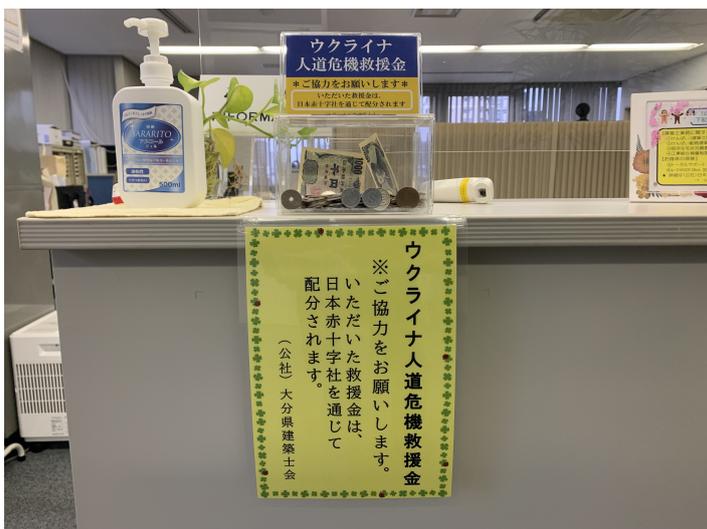
やっと梅雨も明けましたが、先日の大雨の被害は、日田、中津方面をはじめ凄かったですね。被害にあわれた方々に対しまして心よりお見舞い申し上げます。

さて、先日開催されました「**建築士三人展**」を鑑賞しました。別府支部の新山俊則さん、浅野健治さん、宇佐支部の椛田康一さんによる絵画展でしたが、いずれも相当の修練を積まれた、驚くほど繊細で個性的な絵画で感動しました。

また、7月は建築士の学科試験が行われました。未来の「建築士」を目指して懸命に問題に取り組んでいる受験者の姿を見ると、若い日が蘇ります。

資格を取得しても、楽しい事ばかりではないと思いますが、修練を重ねて「建築士」の称号にふさわしい仕事をしてほしいと願っています。

蝉の合唱と共に児童・生徒達は夏休みに入り、これから更に夏本番の厳しい暑さが続くと思われませんが、お体にはくれぐれもご自愛ください。



大分県建築士会事務局に寄せられた「ウクライナ人道危機救援金」の募金額

1月	8,094円
2月	14,332円
3月	5,458円
4月	5,040円
5月	5,383円
6月	5,340円

※募金箱は事務局に常設していますので、引き続きご支援をよろしくお願いいたします。

皆さん!!「事務局ニュース」の紙面づくりに参加しませんか!!

記事投稿、話題提供、ご意見、ご感想などを、事務局(阿南・山田)までお気軽にお寄せください。お待ちしております!!

電話: 097-532-6607 メール: info2@oita-shikai.or.jp

※掲載された写真等をご希望の方は、事務局へご連絡ください。



大分県建築士会大分支部メール 2023(令和5)年7月31日発行 第**111**号

事務局: 〒870-0045 大分市城崎町1丁目3番31号 富士火災大分ビル3階

TEL: 097-532- 6607 FAX: 097-532-6635

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

This email was sent to info2@oita-shikai.or.jp

[why did I get this?](#) [unsubscribe from this list](#) [update subscription preferences](#)

大分県建築士会 大分支部 · info2@oita-shikai.or.jp · Oita, 44 870-0045 · Japan

